Konica　Fantasio 60z

使用説明書

ご使用前に必ずお読みください。使用説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

各部の名称

①ズームボタン
②シャッターボタン
③ストラップ取付部
④オートフォーカス窓
⑤モードボタン
⑥撮影表示パネル
⑦測光窓
⑧赤目軽減ランプ／セルフタイマーランプ
⑨フラッシュ
⑩ファインダー窓
⑪レンズ／レンズカバー
⑫緑ランプ
⑬ファインダー接眼窓
⑭裏ぶた
⑮裏ぶた開放ノブ
⑯三脚穴
⑰途中巻き戻しスイッチ
⑱パワースイッチ
⑲フィルム確認窓
⑳デート表示パネル
㉑電池室カバー／開放ボタン
㉒デートスイッチ

1. ストラップの取付け方

＊ストラップ取付け部にストラップ先端の細いヒモの部分を通し、通したヒモの輪にもう一方のストラップの端を通して引っ張ってください。

2. 電池の入れ方

＊使用する電池はリチウム電池（CR2・3V）1本です。

ストラップ調節具の突起部で電池室カバーの開放ボタンを矢印方向に押すと、電池室カバーが開きます。

電池の＋、－を電池室内の表示に合わせて必ず正しい向きで入れ、電池室カバーを閉めてください。

＊電池室カバーを閉めた後、パワースイッチを押して電源ONにし、撮影表示パネルを確認してください。電池マークが点灯（ 表示）していれば電池容量はOKです。

電池マークが 表示になったら、最後まで撮影し、フィルムを巻き戻した後に電池交換してください。

＊電池交換は必ず電源をOFFにしてから行ってください。

3. フィルムの入れ方

＊DXコードによりフィルム感度を自動設定します。
＊DXコードの付いた35mmフィルム（ISO100/200/400/800）をご使用ください。

裏ぶた開放ノブを矢印方向へ押し上げて裏ぶたを開けてください。

＊カメラ内部のレンズに触れないようご注意ください。

パトローネ（フィルムの容器）をカチッと音がするまで押し入れ、フィルムが平らに出るようにします。

＊フィルムが浮き上がらないようにセットしてください。

フィルムを少し引き出し、カメラ内部のフィルム先端マーク（FILM TIP）に合わせてください。

＊フィルムを先端マークよりも奥に入れ過ぎないでください。フィルムが送られても撮影途中で巻き戻ることがあります。フィルム先端が長く出過ぎた場合は、パトローネに少し巻き戻し、先端マークに合うように長さを調節してください。

裏ぶたを閉じるとフィルムは1枚目の撮影位置まで自動的に送られます。

＊フィルムが正しく送られていない時は、フィルムカウンターは“0”のままです。裏ぶたを開けてフィルムを正しく入れ直してください。

4. 正しい構え方

両手でカメラをしっかり持ち、ひじを軽く締めると安定します。両ひじを開くと手ぶれしやすくなります。

＊タテ位置の撮影では、フラッシュが上になるように構えてください。下にするとフラッシュが発光した時に、写真が不自然になります。

＊構えた指や毛髪、ストラップなどが、レンズ、測光窓、フラッシュにかからないようにご注意ください。
＊安定した姿勢でカメラを両手でしっかり持ち、指の腹で静かにシャッターボタンを押してください。

5. 一般撮影

パワースイッチを押してください。レンズカバーが開き、レンズが撮影位置（35mm広角）まで繰り出して、電源がONとなります。

＊電源ONで、撮影表示パネルの液晶が点灯します。
＊レンズやファインダー窓などを指紋などで汚したり、キズをつけたりしないでください。前面のレンズが汚れていたら、柔らかい乾いた布で軽く拭き取ってください。

ファインダー接眼窓をのぞき、ズームボタンを押して構図を決めます。T側に押すと望遠側（62mmまで）、W側に押すと広角側（35mmまで）に画面が移動します。希望の構図になった所で指を離して止めてください。

ピントを合わせたい被写体に、オートフォーカスマークを合わせます。

＊構図上、被写体がオートフォーカスマークから外れる場合はフォーカスロック撮影をしてください。

シャッターボタンを半押しすると緑ランプが点灯し、自動的にピントが合います。

シャッターボタンをさらに深く静かに押し込み、シャッターをきってください。

＊撮影が終わるとフィルムが1コマ自動的に送られ、フィルムカウンターの数字が1つ進みます。

撮影が終わったら、パワースイッチを押して電源をOFFにしてください。レンズが収納され、レンズカバーが閉まります。

＊電源OFFで撮影表示パネルの液晶は全て消灯します。
＊電源ONのまま約3分間操作をしないと自動的にパワーOFFとなります。

日中撮影の距離

焦点距離	撮影距離
35mm～62mm	1.0m～∞

＊1m未満の通常撮影ではピントがぼける可能性があります。

6. フォーカスロック撮影

ピントを合わせたい被写体にオートフォーカスマークを合わせ、シャッターボタンを半押しにしてください。緑ランプが点灯し、ピント位置が固定されます。

＊フォーカスロックと同時に露出もロックされます。

シャッターボタンを半押しにしたまま希望の構図に決め直し、シャッターボタンをさらに深く静かに押し込み、シャッターをきってください。

＊半押しした指をシャッターボタンから離すとフォーカスロックは解除され、やり直しができます。
＊構図を決め直すときに撮影距離が変わらないようにご注意ください。

7. 自動フラッシュ撮影

暗い所でシャッターをきると、フラッシュが自動的に発光します。

＊撮影表示パネルに マークが点滅しているときは充電中ですから、この間シャッターはきれません。
＊フラッシュ発光時のシャッター速度は、広角側で最長約1/45秒まで、望遠側で最長約1/80秒までとなります。手ぶれにご注意ください。

フラッシュ撮影の距離（ネガカラーフィルム使用の場合）

フィルム感度	焦点距離	
	35mm	62mm
ISO100	1.0m～3.0m	1.0m～1.7m
ISO200	1.0m～4.2m	1.0m～2.4m
ISO400	1.0m～6.0m	1.0m～3.4m
ISO800	1.0m～8.4m	1.0m～4.8m

8. 撮影モードの切替え

モードボタンを押す毎に、撮影モード指標（◀）が各撮影モードマークを順次示します。あるいは、撮影表示パネルにモードマークが点灯します。

撮影モードの循環

AUTO フラッシュ自動発光（フラッシュAUTO）
↓
赤目軽減撮影（フラッシュAUTO）
↓
セルフタイマー撮影（フラッシュAUTO）
↓
ポートレート夜景撮影（赤目軽減付）（フラッシュON）
↓
日中フラッシュ撮影（フラッシュON）
↓
フラッシュなしの撮影（フラッシュOFF）
↓
クローズアップ撮影（フラッシュON）
↓
スナップ撮影（フラッシュON）
↓
遠景撮影（フラッシュOFF）

＊一度設定したモード（セルフタイマー以外）は、設定を変えるまで固定され、そのまま撮影が続けられます。
また、電源をOFFにしてもモードは記憶されており、再度電源ONにした時はAUTOに復帰しますが、モードボタンを1回押すと電源OFF時に設定されていたモードに再設定されます。電源をONにした時は撮影モードを確認し、必要に応じて設定し直してください。
＊セルフタイマー撮影では、撮影毎にモードは解除され、AUTOに戻ります。

9. 赤目軽減撮影（フラッシュAUTOモード）

モードボタンを押して、撮影モード指標（◀）を マークに合わせます。

＊暗い場所での人物のフラッシュ撮影に効果的なモードです。赤目軽減ランプの点灯により、フラッシュ発光時に起きやすい赤目現象の発生を軽減します。

シャッターボタンを押すと赤目軽減ランプが点灯した後にフラッシュが発光して撮影が終わります。

＊赤目軽減ランプ点灯からフラッシュ発光までは約0.5秒かかります。この間、撮られる人が動かないようにご注意ください。
＊明るい所ではフラッシュは発光しません。

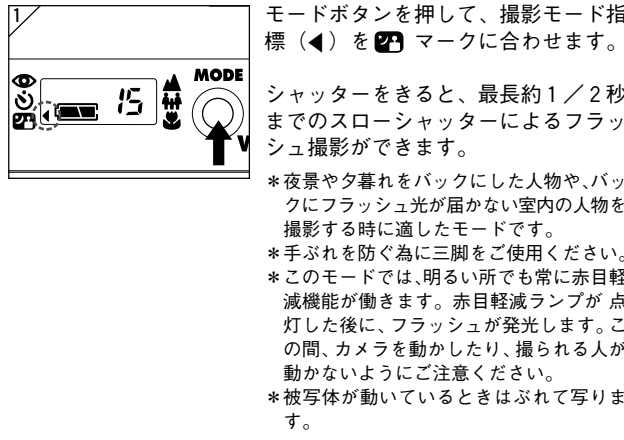
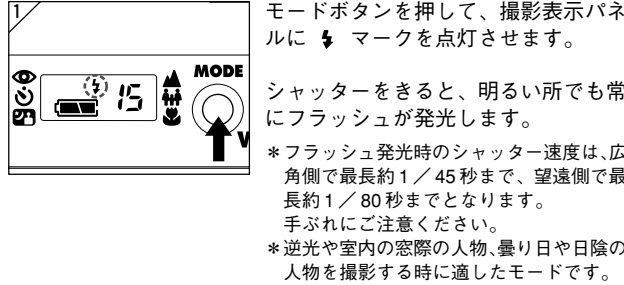
10. セルフタイマー撮影（フラッシュAUTOモード）

モードボタンを押して、撮影モード指標（◀）を マークに合わせます。

＊三脚をご使用ください。

シャッターボタンを押すと、セルフタイマーランプが7秒間点滅後、3秒間点灯してシャッターがきれます。

＊シャッターボタンはカメラの後側に立って押してください。前側からでは正しいピント・露出が得られません。
＊セルフタイマーの作動をキャンセルしたい時は、パワースイッチを押して電源をOFFにしてください。
＊撮影終了でモードは解除されます。

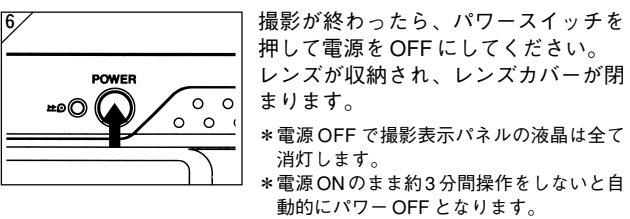
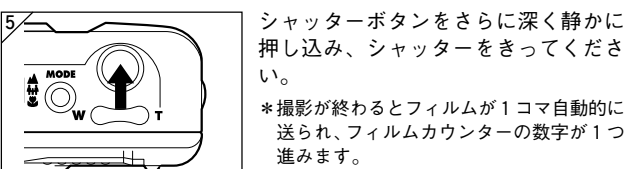
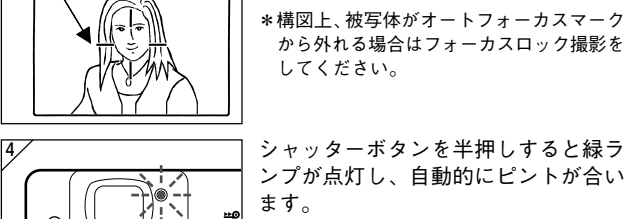
11. ポートレート夜景撮影（フラッシュONモード）

モードボタンを押して、撮影モード指標（◀）を マークに合わせます。

シャッターをきると、最長約1／2秒までのスローシャッターによるフラッシュ撮影ができます。

＊夜景や夕暮れをバックにした人物や、バックにフラッシュ光が届かない室内の人物を撮影する時に適したモードです。
＊手ぶれを防ぐ為に三脚をご使用ください。
＊このモードでは、明るい所でも常に赤目軽減機能が働きます。赤目軽減ランプが点灯した後に、フラッシュが発光します。この間、カメラを動かしたり、撮られる人が動かないようにご注意ください。
＊被写体が動いているときはぶれて写ります。

12. 日中フラッシュ撮影（フラッシュＯＮモード）

モードボタンを押して、撮影表示パネルに マークを点灯させます。

シャッターをきると、明るい所でも常にフラッシュが発光します。

＊フラッシュ発光時のシャッター速度は、広角側で最長約1／45秒まで、望遠側で最長約1／80秒までとなります。
手ぶれにご注意ください。
＊逆光や室内の窓際の人物、曇り日や日陰の人物を撮影する時に適したモードです。

13. フラッシュなしの撮影（フラッシュOFFモード）

モードボタンを押して、撮影表示パネルに マークを点灯させます。

シャッターをきると、最長約1/2秒までのフラッシュ発光なしの撮影ができます。

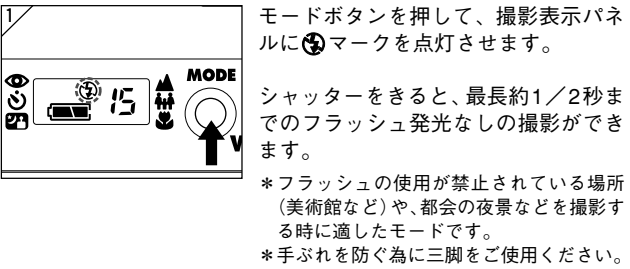
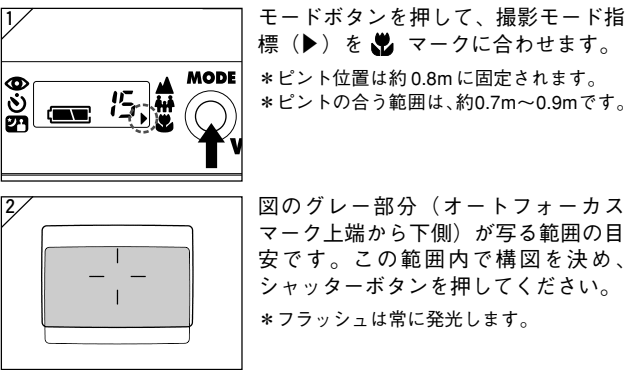
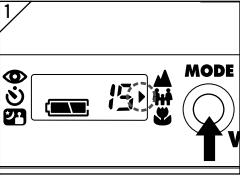
＊フラッシュの使用が禁止されている場所（美術館など）や、都会の夜景などを撮影する時に適したモードです。
＊手ぶれを防ぐ為に三脚をご使用ください。

14. クローズアップ撮影（フラッシュONモード）

モードボタンを押して、撮影モード指標（▶）を マークに合わせます。

＊ピント位置は約0.8mに固定されます。
＊ピントの合う範囲は、約0.7m～0.9mです。

図のグレー部分（オートフォーカスマーク上端から下側）が写る範囲の目安です。この範囲内で構図を決め、シャッターボタンを押してください。

＊フラッシュは常に発光します。

15. スナップ撮影 （フラッシュ ON モード）

モードボタンを押して、撮影モード指標（▶）を 👪 マークに合わせます。

このモードでは、オートフォーカスマークに関係なく、約1.5m～5mまでの被写体にピントの合った撮影ができます。

＊ピント位置は約2mに固定されます。
＊このモードでは、レンズ位置が自動的に広角側（35mm）にセットされます。望遠撮影はできません。
＊人に撮ってもらうときやオートフォーカスマークを気にしないで撮りたいとき、オートフォーカスが働きにくい被写体を撮影する時に適したモードです。
＊フラッシュは常に発光します。

撮影距離

日中・曇り日	夜・室内
1.5m ～ 5m	1.5m ～ 3m

16. 遠景撮影（フラッシュＯＦＦモード）

モードボタンを押して、撮影モード指標（▶）を ▲ マークに合わせます。

シャッターをきると、オートフォーカスマークに関係なく、遠景にピントの合った撮影ができます。

＊風景やガラス越しの遠景を撮影する時に適したモードです。
＊夕・夜景など暗い場所での撮影は、手ぶれを防ぐ為に三脚をご使用ください。
＊フラッシュは発光しません。

17. フィルムの取り出し方

フィルムを全部撮り終えると自動的に巻き戻しが始まります。
巻き戻しが終わると、フィルムカウンターに “0” が点滅した後、液晶が消灯します。裏ぶたを開けてフィルムを取り出してください。

＊撮影の終わったフィルムは、お早めにDP店にお持ちになり「コニカカラー百年プリント」とご指定ください。

＊フィルムの規定枚数より多く撮影した場合には、最後の画面が少し重なることがあります。

18. 途中巻き戻しの方法

途中巻き戻しスイッチを、ストラップ調節具の突起部で押すと、撮影途中のフィルムの巻き戻しができます。

液晶について

このカメラは撮影表示パネルとデート表示パネルに液晶を使用しています。液晶は高温のところでは表示が黒くなり、低温のところでは応答速度が遅くなることがありますが、いずれも常温になれば正常に戻ります。また静電気を帯びているものを近づけると表示が黒くなりますが、しばらく放置しておくと正常に戻ります。

おもな仕様

項目	仕様
形　式	レンズシャッター式ズームレンズ付 AF 全自動 35mm カメラ
画面サイズ	24 × 36mm
使用フィルム	DX コード付フィルム　ISO 100/200/400/800、フィルム感度自動設定
レンズ	コニカズームレンズ 35mm F5.6 ～ 62mm F10（5 群 5 枚）
シャッター	絞り兼用プログラムシャッター、約 1/2 秒～1/500 秒
焦点調節	赤外光ノンスキャンアクティブ式自動焦点、通常撮影範囲；1.0 m～∞、クローズアップ撮影時；約 0.8 m に固定、スナップ撮影時；約 2m に固定、フォーカスロック可能、遠景撮影可能
露出調節	光導電素子によるプログラムＡＥ、中央重点測光
露出連動範囲	（ISO100） f=35mm EV7 ～ EV16、f=62mm EV7 ～ EV16
ファインダー	実像式ズームファインダー、オートフォーカスマーク、緑ランプ（点灯；フォーカスロック）
フラッシュ	低輝度時に自動発光、発光間隔；約 7 秒、連動範囲・（ISO100） f=35mm 1.0 m～3.0 m、f=62mm 1.0 m～1.7 m （ISO200） f=35mm 1.0 m～4.2 m、f=62mm 1.0 m～2.4 m （ISO400） f=35mm 1.0 m～6.0 m、f=62mm 1.0 m～3.4 m （ISO800） f=35mm 1.0 m～8.4 m、f=62mm 1.0 m～4.8 m
撮影モード	1.フラッシュ自動発光 2.赤目軽減撮影 3.セルフタイマー撮影　4. ポートレート夜景撮影（赤目軽減機能付） 5. 日中フラッシュ撮影 6. フラッシュなしの撮影 7.クローズアップ撮影 8.スナップ撮影 9. 遠景撮影（液晶表示パネルに表示）
セルフタイマー	電子式、作動時間・約 10 秒、セルフタイマーランプが約7秒間点滅した後に約3秒間点灯、途中解除可能
フィルム給送	電動式、オートローディング、自動巻き上げ、自動巻き戻し、途中巻き戻し可能
フィルムカウンター	順算式、撮影表示パネルに表示
使用温度範囲	－ 10℃～＋ 50℃
電　源	CR2 リチウム電池（3V） 1 本
電池寿命	50％フラッシュ発光のとき約 12 本（24 枚撮りフィルム）
大きさ	110.5 × 63 × 42.5 m m
質量（重さ）	180 g（電池別）

＊性能については、当社試験条件によります。
＊製品の仕様・外観については予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

1） 当社サービスステーションでは、コニカカメラの無料診断を行っております。長期間ご使用にならなかった場合や、結婚式、海外旅行など重要な撮影の前に当社サービスステーションに直接ご持参の上ご利用ください。また、2～3年に一度程度の定期点検およびオーバーホールをおすすめします。（有料）
2） 万一、保証期間中に故障した場合は、保証書を添え、当社サービスステーションまたはお買上げ店にお申し出ください。保証書に記載されている保証規定の範囲内で無料修理をいたします。なお、保証期間中でも保証書の添付がない場合、または保証書に販売店名およびお買上げ年月日が記載されていない場合は有料になります。
3） 修理のご依頼は、当社サービスステーションにお申しつけください。お買上げ店経由のときは、特に故障の個所や状態を具体的にお申し出ください。故障の状態によってはフィルムを添付いただければ、修理がよりスムーズに行えます。
4） 使用上の誤り、当社以外での修理、改造、分解による故障、保管上の不備による故障は、保証の対象になりません。
また、砂泥かぶり、浸冠水、衝撃、落下、火災などの事故による故障は、保証の対象にならないだけでなく、著しく損傷したものはほとんど機能の修復は望めません。修理が可能かどうかの判定は当社サービスステーションにご相談ください。
5） 本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）は生産終了後5年間を目安に保有し、本期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後でも修理可能な場合がありますので、当社サービスステーションまたはお買上げ店にご相談ください。
6） 保証期間を過ぎた後の修理は有料となります。また、その際の修理品の運賃など諸掛かりは、お客様のご負担とさせていただきます。

日頃ご愛用のカメラに予期しない現象が起きたら、使用説明書をもう 一度よく読み直しましょう！
電池の消耗や使い方のミスといったことがよくありますので、まず、ご自身でチェックしてください。

安全ガイド

この製品は写真撮影のためのカメラです。撮影以外の目的に使用しないでください。製品の安全性については十分配慮していますが、このページの記載および電池に関する警告・注意をよくお読みになった上で正しくお使いください。
下記マークは万一にも傷害や損害を与えることのないように製品を使用していただくための警告表示・注意表示マークです。

このマークは、製品を正しくお使いいただけなかった場合、製品の使用者等が死亡または重傷を負う可能性があることを示す警告マークです。

このマークは、製品を正しくお使いいただけなかった場合、製品の使用者等が軽傷または中程度の傷害を負う可能性がある状況、または物的損害が予想される危険状況を示す注意マークです。

このマークは製品を使用する場合の禁止事項を示すマークです。

警告・注意表示の内容が判読できなくなったときは当社サービスステーションで、新しい使用説明書と交換することをおすすめします。（有償）

⚠ 警告

絶対にカメラを分解しないでください。カメラ内部に高電圧回路があるので感電の危険があります。

電池は乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと死亡する危険があります。

電池を火の中に入れたり、ショート、分解、加熱、充電をしないでください。爆発して大けがの危険があります。

カメラのストラップは、乳幼児の手の届かない場所に置いてください。乳幼児が誤って首に巻くと窒息の危険があります。

カメラで直接太陽を見ないでください。目を痛める危険があります。

⃠ 極めて低温または高温の場所にカメラを放置した場合は、素手で直接カメラに触らないでください。やけどをする危険があります。
⃠ 引火性ガスや物質（ガソリン、ベンジン、シンナー等）の近くで使用しないでください。爆発火災、やけどの危険があります。

●次のような場合には直ちに使用を中止し、やけどや感電などに注意しながら速やかに電池を抜いて、販売店または当社サービスステーションにお持ちください。そのまま使用すると火災や感電、やけどなどの危険があります。
・変な音、熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたとき。
・水中や雪中に落としたり、内部に水が入ったと思われたとき。
・落下や損傷により内部が露出したとき（この場合、露出した内部には絶対に触らないでください）。

⚠ 注意

目に近づけて（特に乳幼児）フラッシュを発光させないでください。目を痛める危険があります。
また、自動車等の運転者に向けてフラッシュを発光させないでください。事故の原因となります。

指定（形式）外の電池を使用しないでください。発熱発火の危険があります。

重要な写真（業務用および結婚式や旅行など）の撮影の前には必ず試し撮りや無料診断をして、カメラが正常に機能するか事前に確認してから使用してください。

なお、本製品の故障に起因する付随的損害（撮影に要した諸費用および撮影により得られる利益の喪失など）については補償いたしかねます。
地域（特に海外）によっては電池の入手が困難な場合があります。重要な写真撮影の際には、予備の新しい電池を携行することをおすすめします。

＊フィルムは、空港での荷物預け入れや手荷物検査の際のX線照射により、感光することがあります。
フィルムは手荷物とし、検査の際は手荷物から出してX線を当てない検査を受けることをおすすめします。

＊フラッシュの表面が汚れていたり、フラッシュを覆ったままフラッシュ撮影すると、フラッシュ発光時の高温により、フラッシュや覆ったものが変質や変色します。また、煙が出ることもあります。
撮影の際には、フラッシュ表面の汚れを清掃し、フラッシュを覆わないようご注意ください。

末長くご愛用いただくために

直射日光下の車の中や、夏の海岸など、高温多湿の場所にカメラを放置しないでください。

雨の中で使用しないでください。潮風に当たったら、すぐに乾いた布で拭きとりましょう。特に塩分は禁物です。

カメラの保管には新しい戸棚や引き出しに使われているホルマリンや防虫剤のナフタリンは避けてください。

泥や砂をかぶらないようにご注意ください。修理ができないほどの故障になることがあります。

カメラの清掃に、アルコールやシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。

テレビや冷蔵庫など電気製品の近くに置いたままにしないでください。

寒い戸外から暑い室内に入るなど急激に温度が変わると、レンズが曇ることがあります。しばらく放置してからご使用ください。

⃠ カメラは精密機械です。落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えないでください。

環境保護のため再生紙を使用しています。

Konica
コニカ株式会社

●コニカのホームページ　ｈｔｔｐ://ｗｗｗ．ｋｏｎｉｃａ．ｃｏ．ｊｐ

●サービスステーション（本製品についてのお問い合わせ・修理の受付窓口）
東京（新宿） 160-0022 東京都新宿区新宿 3-26-11 新宿高野ビル 4F TEL(03)5269-0691(代)
大阪 541-0059 大阪市中央区博労町 4-4-1 コニカ大阪ビル 3F TEL(06)6253-0251(代)
名古屋 460-0008 名古屋市中区栄 2-2-17 名古屋情報センタービル 3 F TEL(052)221-8950(代)
福岡 812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-4-4 安田生命博多ビル 8F TEL(092)451-4810(代)
札幌 060-0003 札幌市中央区北三条西 1-1-1 ナショナルビル 7F TEL(011)271-6434(代)
仙台 983-0852 仙台市宮城野区榴岡 5-12-55 NAViS ビル 4F TEL(022)298-9050(代)
広島 730-0037 広島市中区中町 8-6 フジタビル 1F TEL(082)249-4116(代)

●お客様相談室（コニカ製品のお問い合わせ窓口） TEL(03)3349-5123(代)

●営業時間のご案内
新宿 10：30 ～ 18：30、お客様相談室 9：30 ～ 17：00、その他 9：00 ～ 17：25
※詳しくはお近くのサービスステーションにお問い合わせください。

●休業のご案内
土・日曜日、祝日
その他の休業日（年末、年始、夏期休暇、新宿は特別休館日もあります）

●海外
KONICA PHOTO IMAGING
KONICA CANADA INC.
KONICA EUROPE G.m.b.H
KONICA UK LTD.
KONICA FRANCE S.A.
KONICA NEDERLAND B.V.
KONICA AUSTRIA G.m.b.H
KONICA HONG KONG LTD.
KONICA AUSTRALIA PTY.LTD.
KONICA SINGAPORE PTE.LTD.
KONICA THAILAND Co.LTD.

PRINTED IN CHINA
1776 95110-00